



2022年4月25日

各位

上場会社名 株式会社 アール・エス・シー
 代表者 代表取締役社長 金井 宏夫
 (コード番号 4664)
 問合せ先責任者 取締役 山口 規
 (TEL 03-5952-7211)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年10月25日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2022年3月期通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,653	149	173	116	40.22
今回修正予想(B)	5,743	217	244	164	57.06
増減額(B-A)	90	68	71	48	
増減率(%)	1.6	45.6	40.8	41.6	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	5,936	202	218	147	50.17

2022年3月期通期個別業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,261	158	105	36.54
今回修正予想(B)	5,346	221	148	51.36
増減額(B-A)	85	63	43	
増減率(%)	1.6	40.0	40.8	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	5,541	198	136	46.36

修正の理由

(個別業績予想)

通期業績予想につきましては、建物総合管理サービス事業において、設備・工事部門における新型コロナウイルス感染症拡大の影響により延期となっていた複数の工事案件が完工したことに加えて、人材サービス事業における新型コロナウイルスワクチンの職域接種運營業務の新規受注および、東京オリンピック・パラリンピック運営に関連した業務が大会終了後も継続したことが業績に大きく寄与いたしました。また、従業員の離職率の低下に伴い募集費・研修教育費が大きく抑制されたことにより、経常利益、当期純利益において前回予想を大きく上回る見通しとなりました。

(連結業績予想)

連結業績予想につきましては、主に個別業績予想の修正理由によるものであります。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上